

選択領域 8月7日(火) その1

☆主な受講対象者 幼:幼稚園教諭、小:小学校教諭、中:中学校教諭、高:高等学校教諭、特:特別支援学校教諭、養:全校園種の養護教諭

コード番号	講習の名称	時間数	対象職種	主な受講対象者	定員
D-1	特別支援教育Ⅱ	6時間	教諭・養護教諭	幼・小・中・高・特・養	180名
<p>テーマ：自閉症スペクトラム児の理解と実践</p> <p style="text-align: right;">講師：荒木 穂積(立命館大学)</p> <p>自閉症スペクトラムは障害の程度や発達段階によって、みせる姿や抱える「困難」が大きく変わってきます。そのため、アプローチの仕方も多岐に渡ります。本講習では、自閉症概念の歴史の変遷を押さえた上で、自閉症スペクトラム児の発達や障害について理解を深め、どのように教育実践につなげていくか考えていきたいと思います。</p>					
<p>テーマ：学習障害に対する理解と、支援について</p> <p style="text-align: right;">講師：深川 美也子(滋賀大キッズカレッジ)</p> <p>発達障害の一つである学習障害を中心に、その困難さをどのように理解するのか、通常学級、通級指導教室、特別支援学級等のできるアセスメントとはどのようなものか、指導上の配慮、保護者との連携の在り方などについて考えます。その際、NPO法人滋賀大キッズカレッジの取り組みや小学校における実践等、具体的事例を取り上げたいと思います。</p>					

コード番号	講習の名称	時間数	対象職種	主な受講対象者	定員
D-2	社会と学校を結ぶオシャレ～服装生活から考える持続可能な社会のあり方～	6時間	教諭	幼・小・中・高・特	50名
<p>テーマ：オシャレと学校、オシャレと社会、オシャレと世界</p> <p style="text-align: right;">講師：横田 尚美(滋賀県立大学)</p> <p>服を着ずに過ごす人間はいない。しかし町でも学校でも、服装生活が熟考されていないと感じられる場面が増えていく。例えば、制服のスカートのプリーツの取れてしまっている生徒がいかに多いことか。洋服の歴史が浅いことに服づくりが身近でなくなってしまったことが相まった結果ではないだろうか。</p> <p>洋服を着るといふ新しい伝統を学校から作り直し社会に繋ぐために、流行や個性の表現といった視点とは違う見方で、オシャレを考えてみたい。そして、オシャレを教材として捉えれば、そこからグローバルズムを学ぶこともできれば、経済の動きを知ることもできる。オシャレから社会への窓が開かれるのである。</p>					

コード番号	講習の名称	時間数	対象職種	主な受講対象者	定員
D-3	掲示物製作やポスターセッション学習を通して集団づくりの基礎を育てよう	6時間	教諭	小・中	50名
<p style="text-align: right;">講師：狩野 秀樹</p> <p>学級経営における集団づくりの手立てとして有効な「掲示物製作」と「ポスターセッション」の学習活動を体験し、その指導の留意点を探る。</p> <p>テーマ：集団づくりの基礎となる掲示物製作活動</p> <p>グループでの教室掲示物製作を通じて、子どもたちが主体的にかつ協力して製作活動に取り組めるような指導計画や、協働活動とするための指導上のポイントや配慮事項を追求する。</p> <p>テーマ：集団づくりの基礎となるポスターセッションを学習のまとめとしたグループ学習</p> <p>グループ学習のまとめとして、一枚だけの写真やポップなどを使っておこなうポスターセッションを取り入れ、表現力、思考力、判断力の育成をはかる学習効果を追求する。</p>					

コード番号	講習の名称	時間数	対象職種	主な受講対象者	定員
D-4	ソーシャルメディア社会の教育とICT活用	6時間	教諭	小・中・高・特	50名
<p style="text-align: right;">講師：松原 伸一</p> <p>「社会の情報化」は「情報の社会化」という現象を生じ、「メディアの社会化」をとめない、ソーシャルメディアの存在感を顕著にしている。</p> <p>本講習では、まず、(1)「社会の情報化」から「情報の社会化」への移行について解説する。</p> <p>次に、(2)「教育の新科学化」として、2a「新しい教育内容」、2b「新しい教育方法」、2c「新しい教育手段」について論じ、2aでは情報安全、2bではアクティブラーニング、2cではICT活用について取り扱う。</p> <p>さらに、(3)「情報とメディアの科学」として、メディア情報学をベースにした「教育の情報化」を取り上げ、ソーシャルメディア社会の教育について考察する。</p>					

選択領域 8月7日(火) その2

コード番号	講習の名称	時間数	対象職種	主な受講対象者	定員
D-5	体育の実践的指導力を考える	6時間	教諭	幼・小・中・高・特	50名
<p>テーマ：運動遊びや体育の学習指導で求められる力を考える 講師：柴田 俊和(びわこ成蹊スポーツ大学)</p> <p>現行の学習指導要領や新しい教育要領と学習指導要領の求めに従って、教師と子どもの双方が満足できる運動学習・体育学習を進めていくために、幼稚園・保育園および各学校段階で運動指導や保健体育の授業にかかわる教師や指導者は、どんな力を身につけ、実践の前や実践中に、どんなことを考えなければならないのかを、体育科教育学とスポーツ運動学の立場から考えていきます。</p>					
<p>テーマ：体づくり運動とダンスを通して学ぶ実践的指導力 講師：大西 祐司(びわこ成蹊スポーツ大学)</p> <p>運動する子どもとそうでない子どもの二極化傾向は、豊かなスポーツライフの実現に向けて学校種を越えて考えていかなければならない問題です。本講習では、運動が苦手な子の視点に立った教材や指導方法を紹介し、系統性をもたせながら発達の段階に応じたアプローチを行います。 具体的には、体づくり運動とダンス(表現運動)を切り口に実践を通して学んでいきます。 ※講義形式と実技形式の講習を実施します。</p>					

コード番号	講習の名称	時間数	対象職種	主な受講対象者	定員
D-6	「算数科授業」の数学的背景	6時間	教諭	小	30名
<p>講師：渡邊 慶子</p> <p>H29年公示の学習指導要領では、「主体的で対話的な深い学び」の実現が目指されています。そのような「学び」を子どもたちに実現させるためには、私たち自身が、算数について【「主体的で対話的な深い学び」体験】をし、その体験を自分自身の経験として語ることが出来なくてはなりません。本講習では、算数科教材と一緒に体験しながら、その教材の背景にある「数学」に触れ、「算数科における深い学び」とは何かを検討します。</p>					

コード番号	講習の名称	時間数	対象職種	主な受講対象者	定員
D-7	中高教員のための理系講座 ～化学領域と生物領域～	6時間	教諭	中・高	30名
<p>テーマ：生化学・生命と物質 講師：糸乗 前</p> <p>生命体は種々の物質で構成されているばかりでなく、体内で物質をいろいろ変化させることによって生命を維持しています。そこで、これらの物質の化学構造と生理機能を含めて、生体の“しくみ”を化学的方法で捉えて生命現象を追究する生化学の内容についての概説を行います。糖質、脂質、タンパク質、核酸・遺伝子について学び、バイオテクノロジーについても取り上げていきます。</p>					
<p>テーマ：適応戦略に注目した生物多様性の見方 講師：服部 昭尚</p> <p>生物多様性への深い理解が求められていますが、多様な生物を対象とすれば種名さえわからない生物は増え、観察の時に困るかもしれません。しかし、生態学の知識を用いれば、動植物の野外観察は容易になります。本講習では、遷移と相観、階層的分類、競争と生活形など、生態学の用語を見方や考え方として用いることにより、生物の適応戦略を野外で観察する方法を紹介します。</p>					

選択領域 8月7日(火) その3

コード番号	講習の名称	時間数	対象職種	主な受講対象者	定員
D-8	現代社会をみる眼	6時間	教諭	中・高	30名
<p>テーマ：憲法判例を読む ～現代社会における法・裁判の役割～</p> <p style="text-align: right;">講師：渡辺 暁彦</p> <p>憲法改正が声高に叫ばれる昨今、あらためて憲法とは何かについて考えてみませんか。近年、最高裁判所は積極的に憲法判断を行っているともいわれます。それはどのような意味をもつのでしょうか。本講習では、主に最高裁判所の憲法判例を手がかりに、あらためて憲法とは何か、判例とは何か、そして裁判（所）の役割とはどのようなものかなどについて理解を深めます。あわせて、今後の「法教育」「憲法教育」のあり方について、受講される皆さんの経験などをご紹介いただきながら、全員で考えてみたいと思います。</p>					
<p>テーマ：滋賀県令の明治維新 ～過去と現代との対話～</p> <p style="text-align: right;">講師：馬場 義弘</p> <p>明治前期に滋賀県の県令（後の県知事）となった松田道之（初代、明治4年11月～明治8年3月）、籠手田安定（二代、明治8年5月～明治17年7月）をとりあげて、近代国家の形成について考えます。</p>					

コード番号	講習の名称	時間数	対象職種	主な受講対象者	定員
D-9	保育者養成の現状と 幼児教育方法の理解	6時間	教諭	幼	100名
<p style="text-align: right;">講師：金森 由華（多治見ひまわり幼稚園長）</p> <p>テーマ：幼稚園教諭を育てる</p> <p>幼稚園教育の場において、教師は子どもや保護者との関わりが主になります。しかし、経験年数を重ねていくと、自分のクラスの事だけを考えることが許されなくなります。後進の指導も大きな職務の一つと言えるでしょう。本講習では幼稚園教諭をいかに養成していくかについて、指導案の書き方、指導案の添削、教育実習評価の方法を説明しながら理解を深めていきます。</p>					
<p>テーマ：幼児教育における「環境」を考える</p> <p>幼児教育において「環境」が重要であることは、幼稚園教諭ならば誰もが知っていることでしょう。「環境」への考えを深め、その重要性を理解していくことは、幼稚園教諭の永遠の課題であるとも言えます。幼稚園教育要領における「環境」領域と、「環境を通して行う」教育の「環境」は同じ概念ではありません。本講習では具体的な遊びを例示し、それぞれの「環境」の違いに注目しながら、幼児教育における「環境」の意味と幼児教育の方法を捉えなおします。</p>					